

▶ プライマリケア カンファレンス

砂川市立病院 総合診療科
増田 寛也

北海道砂川市

- JRで
札幌から特急で・・・約50分
旭川から特急で・・・約40分

- 化粧品「SHIRO」
- 「北菓楼」
- 公園・スイーツ




砂川市立病院

- 中空知約10万人の地域中核病院
- 1～3次救急対応
- 498床

- 総合診療科4名
- 感染症専門医 岸田直樹先生 週1回レクチャー





当院で経験した症例です。
診断を考えてみてください！

症例

- 88歳 男性

- 主訴：下痢・血便

現病歴

5ヶ月前から持続的な水様性下痢と血便で、内科を受診。
腹痛など他の消化器症状はなかった。

ご本人は耳が遠く、理解力も低く、お友達と受診。
詳細の聴取は難しかった。

既往歴

30年前に脳梗塞（他院の脳神経外科）

内服歴

抗血小板薬や抗凝固薬の内服はなし

生活歴

飲酒・喫煙歴：なし

がん検診の受診歴：なし

独居、KPは近所のお友達

介護申請なし

現症

General appearance : Good

体温36.4°C、血圧125/97 mmHg、脈拍 128bpm、
呼吸数 16回/分、SpO2 100%(room air)

腹部は平坦・軟・圧痛なし

現症

直腸診：

1～3時方向に弾性硬の巨大腫瘤を触知

レンガ状の血便を認めた

血液検査

血算

WBC 6000 / μ L
Hb 10.1 g/dL
Plt 17.0 万/ μ L

腎機能

BUN 22.0 mg/dL
Cr 0.84 mg/dL
eGFR 64.9 ml/min/1.73m²

凝固

APTT 33.9 sec
PT-INR 1.06
Fbg 389 mg/dL
D-dimer 11.4 μ g/mL

電解質

Na 138 mEq/L
K 4.5 mEq/L
Cl 104 mEq/L
Ca 8.4 mg/dl

肝機能

TP 6.4 g/dL
AST 35 IU/L
ALT 18 IU/L
ALP 152 IU/L

ここまでで

鑑別診断はいかがでしょうか

プロブレムリスト

#慢性の水様性下痢、血便

#直腸内腫瘍

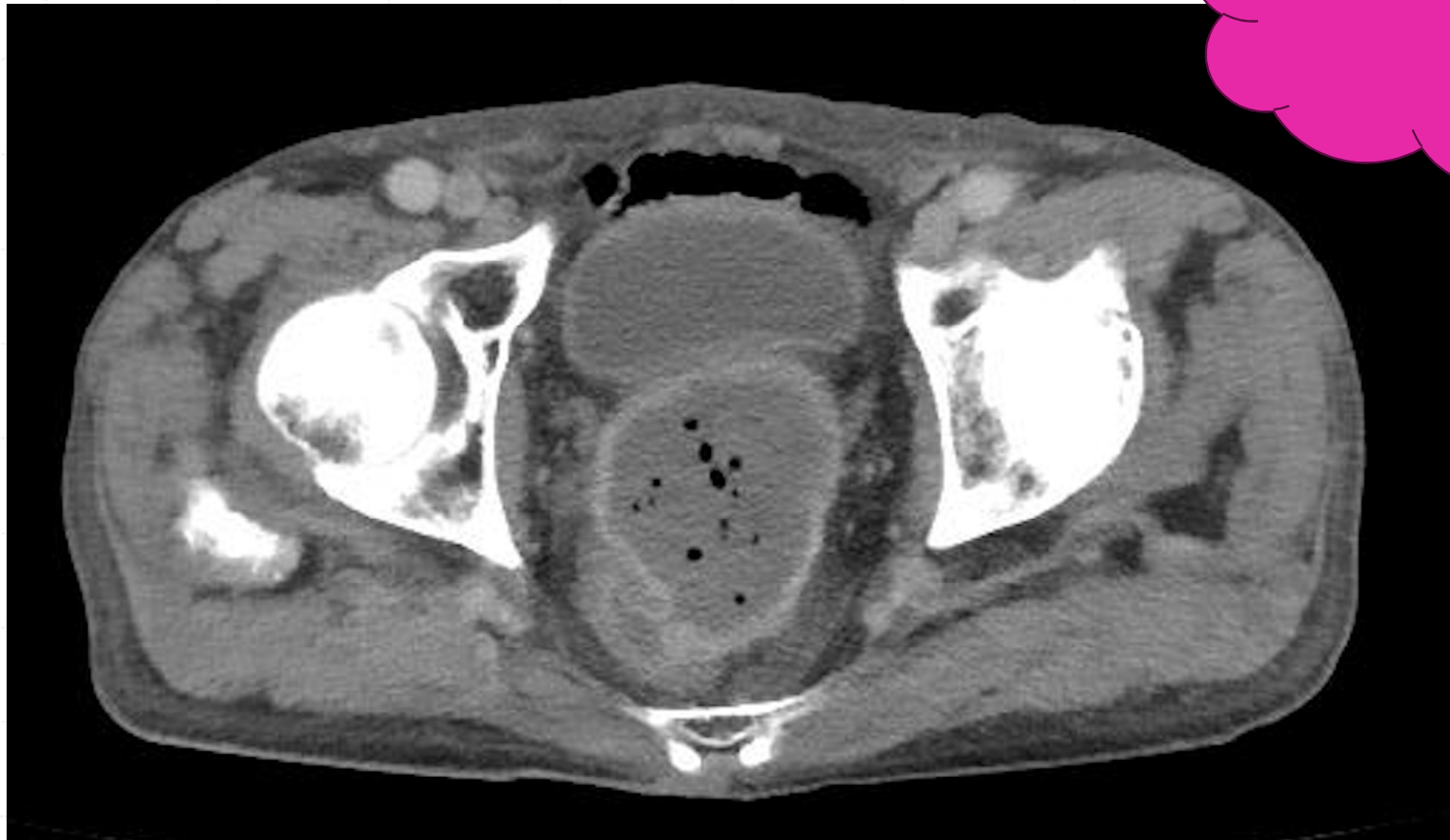
経過

直腸癌や膀胱癌の直腸浸潤を鑑別にあげた

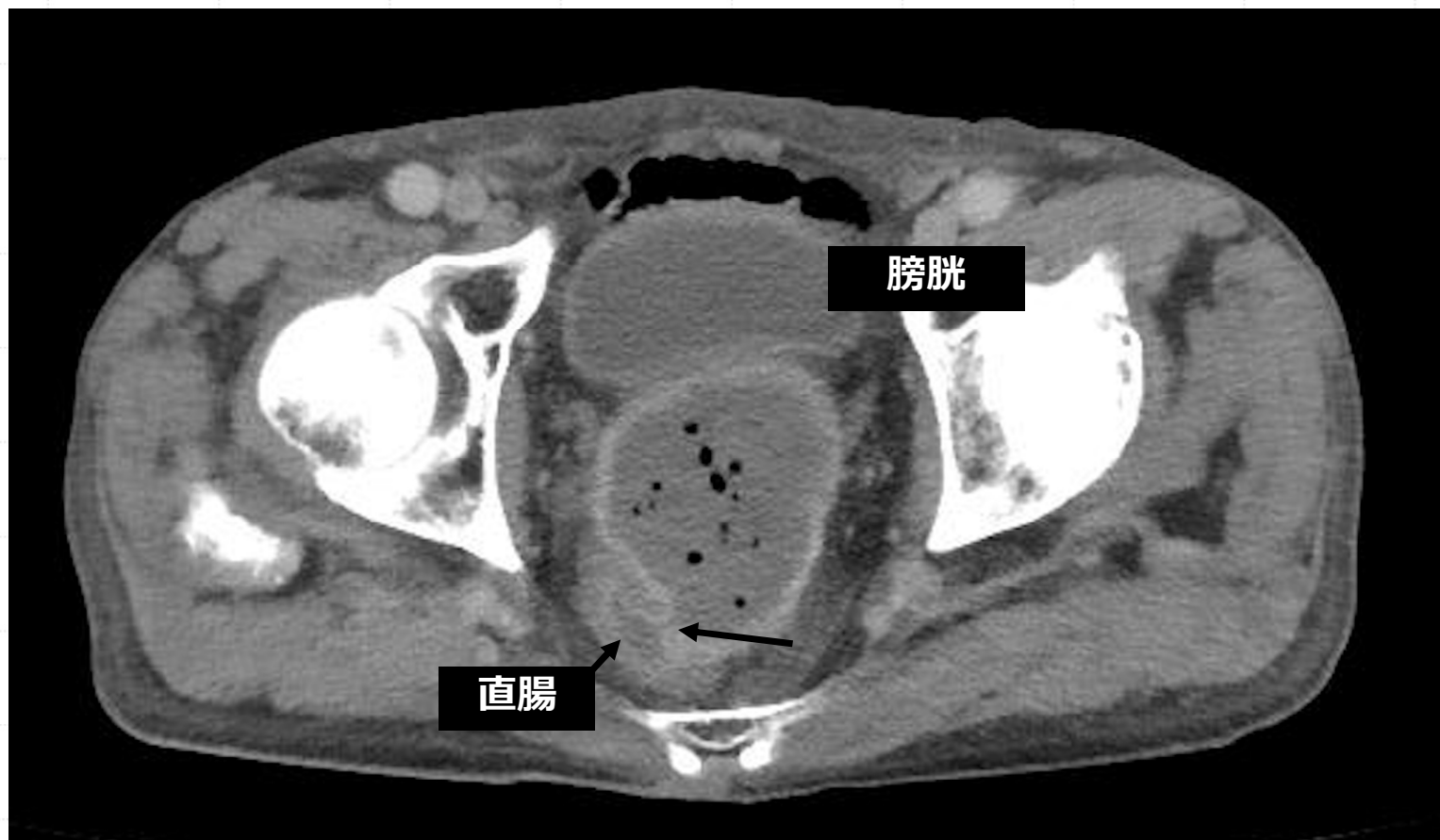
腫瘍の広がり、臓器・リンパ節転移の評価目的で
造影CTを撮影した

造影CT

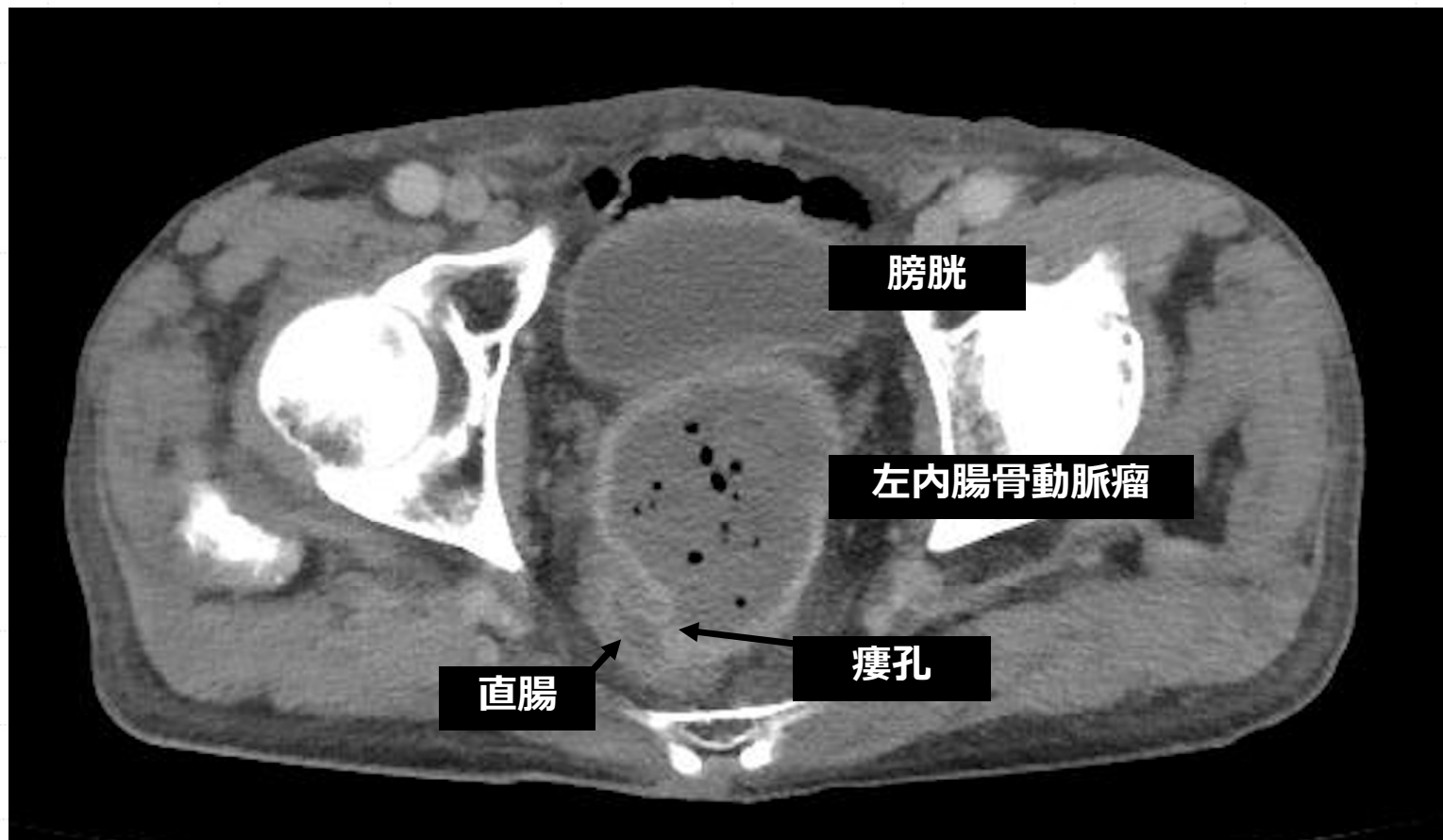
診断は？



造影CT



造影CT



診斷

左內腸骨動脈瘤-直腸瘻

Left internal iliac artery aneurysm - rectal fistula

大動脈腸瘻 arterio-enteric fistula (AEF)

▶ 大動脈と腸管が直接連絡

- 1次性

動脈瘤が最多。

大動脈と腸の最外層がこすれ、薄くなり、瘻孔形成

- 2次性

大動脈ステント留置後に形成 (0.3~1.6%)

大動脈腸瘻 arterio-enteric fistula (AEF)

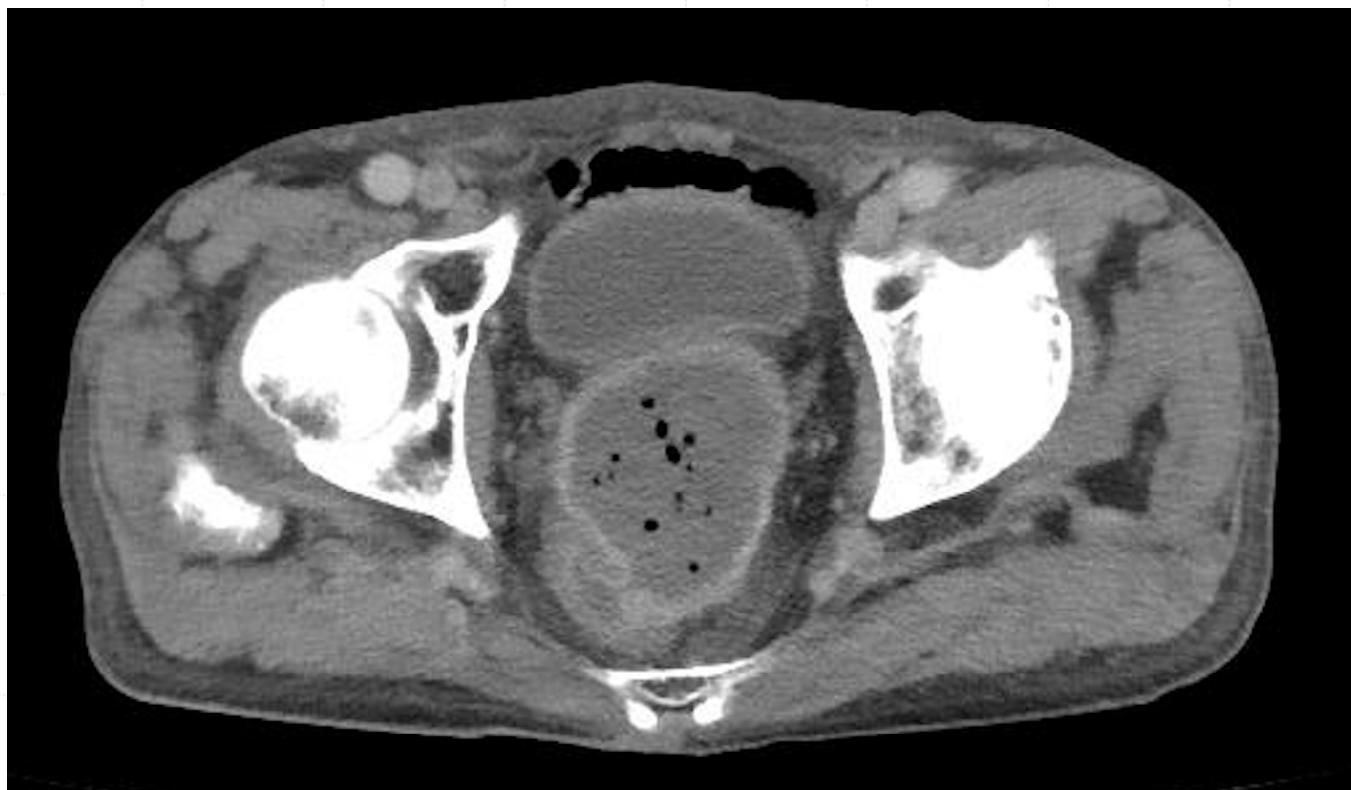
- ▶ 消化管出血の原因：0.18%
- ▶ 治療せずに放置すると死亡率ほぼ100%
→ 的確な診断と早期からの治療が必要
- ▶ 症状：腹痛、消化管出血、拍動性腹部腫瘤
不明熱（ステント感染）

大動脈腸瘻 arterio-enteric fistula (AEF)

▶瘻孔形成部位

1. 十二指腸 水平部
2. 食道
3. 小腸

直腸は稀



CT 特徴

- 動脈と隣接する消化管との瘻孔
- 動脈から腸管内腔への造影剤の漏出像
- 動脈瘤内の異所性ガス像

診断

▶内視鏡：消化管出血のゴールドスタンダード

感度 25~40%

▶探索的開腹手術：瘻孔の同定

感度 91~100%

→侵襲度が高い

診断

消化管出血の原因として稀

リスクの高い方

- 動脈瘤の罹患率が高い高齢者（1次性）
- 大動脈ステント留置後の方（2次性）

内視鏡検査で異常がなくとも、造影CTを検討

本症例の経過

外科的治療が検討



高齢、認知機能低下、周術期合併症リスクが高い



感染性大動脈瘤に準じて、抗生剤による保存的治療

考察

内腸骨動脈瘤は、体表からは触知できない



患者自身が動脈瘤に気づかない



初期症状は動脈瘤破裂や
消化管出血など瘻孔形成に関連した症状

致命的ケース

考察

動脈瘤



一般的にはアテローム性動脈硬化症が原因



動脈瘤の60~85%の症例

高齢社会の
の日本では

高齢者の血便の鑑別として、AEFも考慮

Take Home Message

- 腹痛、消化管出血の鑑別に、大動脈腸管瘻がある
- 動脈瘤既往や大動脈ステント留置後の方は高リスク
- 高齢社会の日本では、動脈硬化による動脈瘤の増加が見込まれるため、疾患の理解が重要である

A scenic view of a lake with mountains in the background and a castle-like building on the right. The text "ご清聴ありがとうございました" is overlaid on the left side of the image.

ご清聴ありがとうございました

砂川オアシスパーク